

プログラム ■ 11月18日(土)

Program

一般演題①「VAIVT1」

第3会場

10:00～11:00

座長：佐藤 隆（借行会セントラルクリニック）

宮本 敢右（中部国際医療センター 腎臓内科）

01-1

スナアを使用せずに Pull through 法を行ったシャント PTA の 2 例

高田 風（神戸市立医療センター中央市民病院 腎臓内科）

01-2

新型PTA バルーン、カメレオンの使用経験と有用性の検討

伊與田 義信（医療法人勢風会 津みなみクリニック）

01-3

バルンのサイズアップにより VAIVT 間隔は延長できるか

渡辺 浩志（医療法人辰川会 山陽病院 外科）

01-4

自己血管動脈静脈機能不全に対する Non-compliant balloon による血管拡張術と病変部位

新宅 究典（(特医)あかね会 土谷総合病院 腎・血液浄化療法科）

01-5

アクセス閉塞に対する治療戦略<適切な治療、血栓閉塞させない取り組み>

毛利 教生（山陽病院）

01-6

AVG 作製後の早期VAIVT についての検討

谷山 宣之（札幌北楡病院 バスキュラーアクセスセンター）

一般演題②「その他」

第4会場

10:00～11:10

座長：小野 淳一（川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科）

松岡 哲平（医療法人社団大誠会）

02-1

エレクトレット化血管内留置カテーテルを想定した硬度と帯電性の検討

荻野 稔（東京工科大学 医療保健学部 臨床工学科）

02-2

透析経過にともなう上腕動脈血流量(FV)・血管抵抗係数(RI)と実血流量の関係について

白澤 賢（医療法人社団清永会 矢吹病院 画像診断科/医療法人社団清永会 天童温泉矢吹クリニック 臨床工学部）

02-3

透析経過にともなう上腕動脈血流量(FV)と心拍出量(CO)の関係について

白澤 賢（医療法人社団清永会 矢吹病院 画像診断科/医療法人社団清永会 天童温泉矢吹クリニック 臨床工学部）

02-4

吻合部シャント音の大きさと上腕動脈血流量の関係

春口 洋昭（飯田橋春口クリニック）

02-5

左前腕に AVF と AVG のダブルシャントを持つ患者に対しアクセス選択に介入した一例

小林 大輔（医療法人徳洲会 千葉西総合病院）

02-6

VA ロスを防ぐために ～触診を主体とした自己管理方法の検討～

河野 玲司（JA 長野厚生連南長野医療センター 篠ノ井総合病院 臨床工学科）

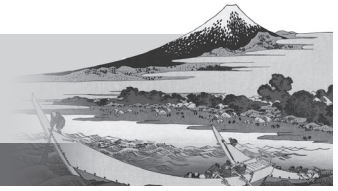
02-7

療養型病院における VAIVT の導入とチームビルディング

清永 英利（医療法人社団駿栄会 御殿場石川病院）

プログラム ■ 11月18日(土)

Program



一般演題③「手術手技・手術手法1」

第5会場

10:00～11:00

座長：土田 健司（土田透析アクセスクリニック）

中村 智宏（洛和会音羽記念病院）

03-1

転位して発達した尺側皮静脈をグラフトとして透析用血管アクセスを作成した1例

菅野 範英（東京都立大久保病院 外科）

03-2

AVF作成をされる方へのお願い。狭窄を来さないAVF作成の一提案

浅田 博章（医療法人博鵬会 むつみ内科）

03-3

経皮的シャント拡張術(VAIVT) 実施を予め念頭に置いた内シャント造設術

内川 宗大（国保北山村診療所 内科）

03-4

乾癬症例に対する上腕での内シャント造設および動静脈表在化

福満 研人（飯塚病院）

03-5

上腕動静脈の表在化と両者による AVF 作成術

小坂 眞一（塩田病院 血管外科）

03-6

当院における自己血管内シャント血栓性閉塞に対する治療戦略とその成績

甲斐 耕太郎（バスキュラーアクセスクリニック目白）

一般演題④「VA看護」

第4会場

11:20～12:10

座長：安藤 博子（おもて内科糖尿病クリニック 看護部）

中嶋 美絵（善仁会 横浜第一病院）

04-1

VCFの安静度と日常生活制限に関する考察

伊藤 雄一郎（(医)望星第一クリニック 手術室）

04-2

VAセンター受診患者のVA肢清潔保持に関する調査

三ツ間 瑛理（医療法人社団東仁会 吉祥寺あさひ病院 バスキュラーアクセスセンター）

04-3

VA治療に特化した透析クリニックにおけるCVTナースの使命感

坂田 久美子（医療法人勢風会 津みなみクリニック）

04-4

LINE公式ではじめる沖縄VA管理コミュニティ開設の試み

大濱 明日香（社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院）

04-5

患者のVAを守るために～他施設参加型Webディスカッションがもたらしたもの～

小川 明日香（医療法人勢風会 津みなみクリニック 透析センター）

一般演題⑤「手術手技・手術手法 2」

第 5 会場

11:10 ~ 12:00

座長：坪井 正人（偕行会安城共立クリニック）

兵藤 透（健齢会 ふれあいクリニック泉）

O5-1

シャント瘤に対する血管形成術の経験

松前 大（笠岡第一病院 血管外科）

O5-2

当院における内シャント瘤に対する手術の検討

土橋 誠一郎（にれの杜クリニック 外科）

O5-3

当院における過大血流内シャント手術の検討

熱田 義顕（札幌北楡病院 血管外科）

O5-4

透析シャント過剰血流症に対する人工血管吹き流し法の検討

富田 祐介（東海大学医学部 外科学系 移植外科）

O5-5

血流抑制手術Graft covering technique(GCT) とその応用

三宮 彰仁（板橋中央総合病院 臓器移植センター 移植外科腎臓外科）

一般演題⑥「VAその他 1」

第 4 会場

13:30 ~ 14:30

座長：増子 佳弘（医療法人社団みむら会 さわむら脳神経・透析クリニック）

佐藤 暢（特定医療法人 桃仁会病院）

O6-1

重症中毒疹による VA 困難例に対するカフ型カテーテルの有用性

橋口 芽実（相模原協同病院 初期臨床研修医）

O6-2

COVID-19感染拡大期においてカフ型カテーテルが有用であった症例について

渋谷 陽平（相模原協同病院 血液浄化センター）

O6-3

頻回のアクセストラブルにより血液透析の継続に難渋し大伏在静脈を用い venocutaneous fistula 作成した 1 例

近松 英二（うぬま東クリニック）

O6-4

頸静脈に吻合した動静脈瘻 (AVG) に対する介入と開存率についての検討

松尾 紀子（鳥取県立厚生病院血管外科 / 鳥取大学医学部附属病院救急科）

O6-5

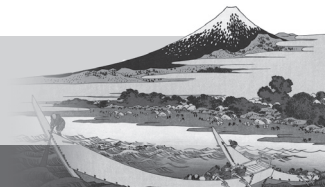
長期透析症例でのアクセス維持

豊福 崇浩（東京都立大久保病院 外科）

O6-6

心臓血管外科医師と診療看護師が行うシャントの治療戦略

加藤 直輝（医療法人徳洲会 名古屋徳洲会総合病院）



一般演題⑦「穿刺」

第5会場

13:30 ~ 14:30

座長：佐久間 宏治 (医療法人社団クレド さとうクリニック)

金山 由紀 (埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部)

07-1

穿刺作業における脳賦活状態の顕在化(ブラインド穿刺とエコーガイド下穿刺に対する認知負荷の差異)

古藤 龍弥 (神奈川工科大学 臨床工学科)

07-2

ブラインド穿刺のための3段階法穿刺理論と脱エコー下穿刺を目指した症例

北村 健太郎 (JA 長野厚生連 南長野医療センター 篠ノ井総合病院 臨床工学科)

07-3

自施設と全国の血液流量の割合と穿刺針の使用率

伊藤 正樹 (やまぎし腎クリニック)

07-4

遠赤外線療法による穿刺痛緩和効果の検討

石田 龍太 (三菱京都病院 診療技術部 臨床工学科)

07-5

吉祥寺あさひ病院における穿刺困難症例に関する考察

佐藤 奈月 (医療法人社団 東仁会 吉祥寺あさひ病院 バスキュラーアクセスセンター)

07-6

血液透析患者の穿刺に対する思いの調査

平 ひとみ (医療法人あかね会 中島土谷クリニック 透析センター)

一般演題⑧「VAその他2」

第4会場

14:40 ~ 15:40

座長：中山 祐治 (土田透析アクセスクリニック)

正木 崇生 (広島大学病院 腎臓内科)

08-1

選択的皮神経ブロックによりPTA中の良好な疼痛コントロールを行った一例

寺尾 政昭 (埼玉医科大学総合医療センター 腎高血圧内科)

08-2

取り下げ

08-3

中心静脈狭窄症による静脈高血圧症の診断に血管内圧測定が有用であった一例

山本 謙太郎 (社会医療法人若竹会 つくばセントラル病院 腎臓内科)

08-4

繰り返す血栓性シャント閉塞を呈した中等症COVID-19の1症例

奥田 英伸 (守口敬仁会病院 腎臓内科)

08-5

当院におけるCTO突破法

平野 智康 (医療法人刀水会齋藤記念病院 バスキュラーアクセスセンター)

08-6

当院におけるエコー下VAIVTの開存成績について

乙藤 徳人 (医療法人 高橋内科クリニック)

プログラム ■ 11月18日(土)

Program

一般演題⑨ [AVF・AVG1]

第5会場

14:40 ~ 15:40

座長：後藤 順一（社会医療法人北楡会 札幌北楡病院 外科）
前波 輝彦（あさお会 あさおクリニック 内科）

09-1

透析歴38年の長期透析患者における上腕動脈閉塞解放後、尺側シャント作製が可能となった1症例
佐藤 弘隆（新小山市病院 心臓血管外科）

09-2

頻回のVAIVTを要する限局性狭窄に対して人工血管移植を行なうも外科的介入となった2症例
小坂 眞一（塩田病院 血管外科）

09-3

頻回のシャント閉塞に対してシャント上流再建後にPTA追加治療することにより血流が維持できた1症例
黒澤 洋（社会福祉法人恩賜財団済生会 水戸済生会総合病院 腎臓内科）

09-4

人工血管瘤に対する置換術症例についての検討
橋本 幸始（信州大学 医学部 附属病院 腎臓内科）

09-5

当院における新規AVFの初期成績
山本 脩人（和歌山県立医科大学 腎臓内科学講座）

09-6

国産となったベクトラPU人工血管の無補強部を生かした4種の静脈側吻合方法
飯田 潤一（医療法人社団 養生館 苫小牧日翔病院 バスキュラーアクセスセンター）

一般演題⑩ [VAIVT (DCB) 1]

第3会場

16:10 ~ 17:00

座長：中村 順一（天満中村クリニック）
増本 晃治（社会医療法人景岳会 南大阪病院 バスキュラーアクセス科）

010-1

当院におけるDCBの使用経験
林 一誠（長浜市立湖北病院 泌尿器科/土浦ベリルクリニック）

010-2

薬剤コーティングバルーン (DCB) の治療効果についての検討
札幌 保宏（一陽会 原田病院 透析外科）

010-3

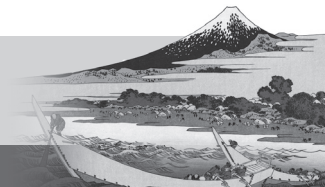
吉祥寺あさひ病院におけるDCB使用症例の治療成績
杉田 悠（医療法人社団東仁会 吉祥寺あさひ病院 バスキュラーアクセスセンター / 立川相互病院 腎臓内科）

010-4

DCBによる治療効果の検討
城野 良三（社会医療法人 川島病院 放射線科）

010-5

当院におけるdrug-coated balloon効果判定
坂田 亮（福岡市民病院 血管外科）



一般演題⑪「カテーテル1」

第4会場

15:50 ~ 16:50

座長：友 雅司（大分大学医学部附属臨床医工学センター）

柴原 奈美（橋本みなみ内科本院）

O11-1

静脈壁と癒着したカフ型長期留置カテーテルをイントロデューサシースを用いて抜去した一例

井上 めぐみ（福岡赤十字病院 腎臓内科）

O11-2

抜去困難であった長期留置型カテーテルに対してカテーテル内バルーン拡張が抜去に有用であった1例

中村 英祐（香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科）

O11-3

上大静脈狭窄のためカフ型カテーテル抜去に至った一例

中島 拓（一般社団法人芙蓉協会 聖隷沼津病院 泌尿器科）

O11-4

カフ型カテーテル bridge use 後の挿入血管内病変—グライドパス使用後について—

柴原 奈美（橋本みなみ内科本院）

O11-5

左内頸静脈からのカフ型カテーテル挿入について—ガイドワイヤの工夫—

風呂 正輝（相模原協同病院 血液浄化センター）

O11-6

非カフ型透析用カテーテル関連内頸静脈血栓症の発症・転帰に関する前向き観察研究

吉田 駿（山梨大学医学部附属病院 腎臓内科/山梨県立中央病院 腎臓内科）

一般演題⑫「VA合併症1」

第5会場

15:50 ~ 16:50

座長：副島 一晃（社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 腎臓科）

森田 さやか（白光会 白石病院 外科）

O12-1

左腕頭静脈閉塞に対する繰り返すVAIVTにより頭蓋内静脈逆流から脳出血をきたした1例

中村 康人（松波総合病院 心臓血管外科）

O12-2

当科での人工血管アクセス感染の手術成績

前田 拓也（聖隷浜松病院 心臓血管外科）

O12-3

繰り返すバスキュラーアクセス閉塞を合併したホジキンリンパ腫の症例

岩田 英理子（JCHO 南海医療センター 心臓血管外科）

O12-4

誤穿刺によるシャント血管内ステント損傷の一例

平野 一（大阪医科薬科大学病院 血液浄化センター）

O12-5

シャント瘤治療に難渋した多発性嚢胞腎合併のMarfan症候群の一例

西川 真里奈（信州大学医学部附属病院 腎臓内科）

O12-6

経皮的血管形成術(PTA)術後に心不全を来した透析患者の1例

白鳥 享（地域医療機能推進機構 千葉病院 透析科）

プログラム ■ 11月18日(土)

P r o g r a m

一般演題⑬ 「VAIVT(DCB) 2」

第 2 会場

17:20 ~ 18:00

座長：二瓶 大 (済生会神奈川県病院 腎臓外科)
志熊 聡美 (医療法人秀和会 秀和総合病院 腎臓内科)

O13-1

短期再狭窄症例に対する DCB の開存成績について

長嶺 裕介 (医療法人 高橋内科クリニック)

O13-2

DCB 5mm vs 6mm どちらが VA 開存期間にインパクトを与えるのか

中田 拓史 (医療法人 尽心会 亀井病院 放射線部)

O13-3

Paclitaxel Drug Coated Balloon(pDCB) の 2 回反復使用の効果に関する後方視的検討

二瓶 大 (済生会神奈川県病院 腎臓外科/ 福島県立医科大学 災害医療支援講座)

O13-4

Drug coated balloon (DCB) 使用後再狭窄に対する DCB 再使用の効果

川久保 英介 (福岡市民病院 血管外科)

一般演題⑭ 「PD カテーテル手術・腎移植」

第 3 会場

17:10 ~ 17:50

座長：窪田 実 (医療社団法人中央白報会 白報会王子病院)
浅井 利大 (大阪市立総合医療センター)

O14-1

排液痛に対し CRF を用いたカテーテル切断術(Cutting Method with CRF) が著効した 1 例

吉岡 友基 (千葉大学大学院医学研究院 腎臓内科学)

O14-2

当院における腹膜透析用カテーテル留置手術の治療経過

松本 明彦 (焼津市立総合病院 泌尿器科)

O14-3

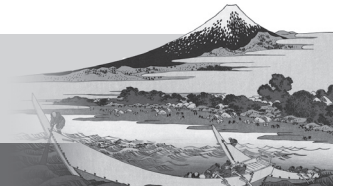
当科の SMAP 法における腹腔鏡下 PD カテーテル留置術

三木 克幸 (虎の門病院 腎センター外科)

O14-4

オクルージョンバルーンで血流遮断し血管吻合を試みた生体腎移植の 1 例

増田 寛雄 (大阪市立総合医療センター 泌尿器科)



一般演題⑮「カテーテル2」

第4会場

17:00 ~ 18:00

座長：柴原 宏（相模原協同病院 血液浄化センター）

本宮 康樹（医療法人翠悠会 翠悠会診療所）

O15-1

左内頸静脈からカフ型カテーテルの再挿入を行った2症例の比較

塚田 弘之（三井記念病院）

O15-2

カフ型カテーテル維持困難症例に対して、下大静脈経由でカテーテル先端を右房内に位置させた1例

宮田 昭（医療法人社団広崎会 さくら病院）

O15-3

機能不全の内シャントよりカフ型カテーテル挿入を行った一例

清水 泰輔（埼玉医科大学 総合医療センター 腎高血圧内科）

O15-4

左外頸静脈を挿入血管としてカフ型カテーテルを留置した症例について

花澤 勇一郎（相模原協同病院 血液浄化センター）

O15-5

カフ型カテーテル挿入における推奨血管としての右外頸静脈の位置付けについて

柴原 宏（相模原協同病院 血液浄化センター）

O15-6

シングルルーメンカテーテルの有用性の検討

大塚 忠司（新潟大学医歯学総合病院 腎・膠原病内科）

一般演題⑯「VA合併症2」

第5会場

17:00 ~ 18:00

座長：吉田 一成（麗星会 恵比寿ガーデンクリニック / 北里大学）

廣谷 紗千子（医療法人社団蒼紫会 森下記念病院）

O16-1

VAの血栓性閉塞に鉄欠乏が関与する可能性についての検討

真野 純（(医)あかね会 大町土谷クリニック 透析室）

O16-2

バスキュラーアクセス人工血管感染が原因と推測される感染性心内膜炎で短期間に2回の弁置換術を要した1例

緒方 孝治（獨協医科大学病院 心臓・血管外科）

O16-3

透析シャント静脈高血圧症による眼圧上昇の1例

滝口 進也（東海大学 医学部 移植外科学）

O16-4

当院でのAVF(arteriovenous fistula) 瘤の治療

岩崎 友視（新宿外科クリニック 血管外科）

O16-5

当院におけるシャント感染に対する治療方針と治療成績

羽月 麻琴（福岡市民病院 血管外科）

O16-6

当院における透析アクセス関連盗血症候群に対する外科的治療経験

米倉 孝治（東京都立病院機構 東京都立大久保病院）

プログラム ■ 11月19日(日)

P r o g r a m

一般演題⑰「VAモニタリング/サーベイランス」

第4会場

9:30～10:30

座長：村上 康一（医療法人社団誠仁会 みはま成田クリニック）

田代 学（社会医療法川島会 川島病院）

O17-1

静的静脈圧測定の変法 - A 側カニューレからの測定

佐藤 広大（医療法人宏人会 木町病院 臨床工学部）

O17-2

アセスメントカードを用いたバスキュラーアクセスに関する「気づき」顕在化の試み

遠藤 陶子（医療法人社団H・N・メディック）

O17-3

AVF 患者の中枢側狭窄病変に対する静的静脈圧(SVP)の有用性

伊藤 嘉晃（京丹後市立弥栄病院 技術部 臨床工学科）

O17-4

IAP ratio と再循環率を用いた VA 評価の有用性

渡邊 祥嗣（どい腎臓内科透析クリニック）

O17-5

当院におけるモニタリング指標を活用した VA 管理の取り組み

宮川 悠斗（医療法人社団クレド さとうクリニック 医療技術部）

O17-6

電子カルテを用いた VA 管理法に関する検討

田中 直子（川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科/川崎医科大学附属病院 MEセンター）

一般演題⑱「VA関連教育」

第5会場

9:30～10:30

座長：松本 明彦（焼津市立総合病院 泌尿器科）

篠原 知里（共立蒲原総合病院）

O18-1

透析アクセス手術および血管内治療に対する卒後5年目研修医の取り組み

高橋 洋祐（重井医学研究所附属病院）

O18-2

VA 作製前評価の標準化を目指して ～臨床工学技士の取り組み～

北村 健太郎（JA 長野厚生連 南長野医療センター 篠ノ井総合病院 臨床工学科）

O18-3

シャント血管虚脱に関する検討

大沼 周平（社会医療法人北楡会 札幌北楡病院 臨床工学技術科）

O18-4

当院での VA 管理体制の構築について

柏原 快晴（医療法人社団 秀聡会 こはし内科・腎クリニック 透析室）

O18-5

効率的な VA 管理を目指して ～たどりついた VA ランク～

渡邊 弘一（(医)立川メディカルセンター 立川総合病院 腎センター 臨床工学部）

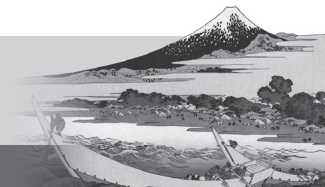
O18-6

CE の手術室業務への関わりについて - 告示研修参加を経て -

佐野 美由起（やまぎし腎クリニック）

プログラム ■ 11月19日(日)

Program



一般演題⑱「VAIVT2」

第4会場

10:40～11:40

座長：石田 亜希 (JCHO 仙台病院 腎センター)

上條 祐司 (信州大学医学部 腎臓内科)

O19-1

ステントグラフト留置におけるアナストクリップ VCS の新たな有用性

新宅 究典 ((特医)あかね会土谷総合病院 腎・血液浄化療法科)

O19-2

腕頭静脈閉塞に対してステント留置術施行した上でシャント造設術を施行した経験について

大森 翔平 (日本赤十字社和歌山医療センター 腎臓内科)

O19-3

PCBによる拡張術後ステントグラフト内挿術

三宮 彰仁 (板橋中央総合病院 臓器移植センター 移植外科腎臓外科)

O19-4

やむを得ず Bare Metal Stent を留置した 14 例の右腕頭静脈閉塞・狭窄

森本 章 (愛仁会 井上病院 放射線科)

O19-5

Bare metal stent 留置時にバルーンカテーテルがステントでスタックして抜去困難となった一例

宗本 将嗣 (仁真会白鷺病院 外科)

O19-6

Viabahn 留置後、再狭窄例の検討

松本 富夫 (国立病院機構 柳井医療センター 外科)

一般演題⑳「血管超音波検査(エコー)1」

第5会場

10:40～11:40

座長：下池 英明 (医療法人 高橋内科クリニック)

松下 和通 (医療法人社団アルプス腎クリニック)

O20-1

VA エコーと血管造影所見に乖離を認めた wall motion を伴う上腕動脈によるシャント圧排の 2 症例

日野 純樹 (社会医療法人川島会 川島病院 検査室)

O20-2

エコー検査による手技の不一致が招いた一症例

佐久間 朝希 (医療法人援腎会 すずきクリニック)

O20-3

エコーによるシャント瘤管理の実践

吉川 誠 (医療法人モクシン 堀田修クリニック 透析室)

O20-4

ドップラ超音波検査におけるパルスドプラ入射角補正の検討

根本 一 (医療法人社団 善仁会 横浜第一病院)

O20-5

コニカミノルタ社製超音波診断装置HS2 の音声認識システムの使用経験

中西 理沙 (大阪公立大学医学部附属病院 医療機器部)

O20-6

電子聴診器を用いたシャント音可視化システムの検討

新 健太郎 (大阪公立大学医学部附属病院 医療機器部/大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学)

プログラム ■ 11月19日(日)

Program

一般演題⑳ [VAIVT3]

第3会場

13:40 ~ 14:40

座長：井上 浩伸 (医療法人永生会 甲府昭和腎クリニック)

土井 盛博 (どい腎臓内科透析クリニック)

O21-1

血栓性閉塞に対する生検鉗子を用いた血栓摘除術

今泉 健太郎 (望星第一クリニック)

O21-2

長区間血栓閉塞病変に対してVAIVT施行した一例

水上 浩行 (寿泉堂総合病院 循環器内科)

O21-3

UK使用不可環境下でのエコー下血栓吸引療法

石田 亜希 (JCHO 仙台病院 腎センター)

O21-4

シャント閉塞に対するVAIVTの有効性と限界

南木 浩二 (宇都宮記念病院 腎・透析センター / 宇都宮記念病院 腎臓外科)

O21-5

当院におけるグラフト閉塞の治療戦略

久留 秀樹 (医療法人社団 嬉泉会 嬉泉病院 循環器内科)

O21-6

中心静脈閉塞・狭窄病変に対する他施設連携による治療戦略

末木 志奈 (横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター)

一般演題㉑ [表在化]

第4会場

13:40 ~ 14:40

座長：葛谷 明彦 (独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院)

清水 泰輔 (埼玉医科大学 総合医療センター 腎高血圧内科)

O22-1

高度肥満による穿刺困難に対してシャント血管の表在化術を実施した一例

逸見 太郎 (新潟大学医歯学総合病院 腎・膠原病内科)

O22-2

表在化した上腕動脈が閉塞を来しても側副血行路の発達により上肢の虚血には至らなかった1例

梶川 隆治郎 (医療法人あかね会土谷総合病院 腎・血液浄化療法科)

O22-3

上腕動脈表在化施行5年後にAVFへの切り替えが可能であった一例

矢尾 淳 (関東労災病院 腎臓内科)

O22-4

返血路を考慮した上腕動脈表在化法

阿部 政利 (医療法人社団聖医会 せいいかいメディカルクリニック OYAMA)

O22-5

当院における動脈表在化の開存率

高橋 秀宜 (医療法人あかね会 中島土谷クリニック 透析センター)

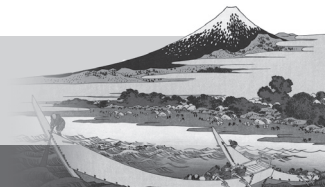
O22-6

当院での上腕動脈表在化術の長期予後の検討

森田 圭介 (静岡県立総合病院 腎臓内科)

プログラム ■ 11月19日(日)

Program



一般演題⑳ 「血管超音波検査(エコー) 2」

第 5 会場

13:40 ~ 14:30

座長：若林 正則 (望星第一クリニック 血管外科)

江崎 隆 (尾道総合病院 腎臓内科)

O23-1

VA エコー管理における VA エコーナビゲーターの役割-VA エコーナビゲーター養成の経緯と現状-

土屋 孝 (すずきネフロクリニック)

O23-2

狭窄形態の違いを考慮した AVF 管理について

畑中 祐樹 (埼玉医科大学病院 臨床工学部)

O23-3

臨床工学技士によるシャントエコーの有用性について

椎木 由香 ((医)社団前田記念会前田記念武蔵小杉クリニック 臨床工学部)

O23-4

当院における定期VA エコーの有用性について

渡部 恭兵 (埼玉医科大学病院)

O23-5

当院における超音波検査装置を用いた VA 管理の現状

田中 脩斗 (新都市医療研究会「君津」会 総合腎臓病センター / 玄々堂君津病院 臨床工学科)

一般演題㉑ 「エコー下穿刺」

第 2 会場

14:50 ~ 15:50

座長：若山 功治 (わかやま透析クリニック中野南台)

北村 健太郎 (JA 長野厚生連 南長野医療センター 篠ノ井総合病院 臨床工学科)

O24-1

エコー下穿刺に適した穿刺針の検討

高田 博弥 (特定医療法人桃仁会病院 臨床工学部)

O24-2

カテリープラス TM エコーの使用経験

一原 早耶香 (特定医療法人衆済会 増子記念病院 臨床工学課)

O24-3

当グループにおけるエコーガイド下穿刺の教育体制

今井 悠貴 (横浜第一病院 臨床工学部)

O24-4

エコー下穿刺導入後の再穿刺現状

佐貫 至徳 ((医)社団前田記念会前田記念武蔵小杉クリニック 臨床工学部)

O24-5

穿刺の成功率上昇に向けてのエコー下穿刺導入、今後の活用について

西野 省吾 (医療法人有心会 大幸砂田橋クリニック)

O24-6

エコーガイド下穿刺の上手な活用法 ~血管に適した長軸法と短軸法の使い分け~

大釜 健広 (医療法人社団クレド さとうクリニック)

プログラム ■ 11月19日(日)

Program

一般演題②⑤ 「VAモニタリング/サーベイランス 2」

第3会場

14:50 ~ 15:50

座長：天野 裕之 (医療法人社団天成会 天野医院)

名倉 潤 (静岡県立総合病院 検査技術・臨床工芸学)

O25-1

患者自身による吻合部触診を用いた AVF 自己管理の検討

石田 真利恵 (医療法人社団誠仁会 みはま病院 看護部)

O25-2

吻合部触診による AVF 管理の検討 第2報

石田 香織 (医療法人社団誠仁会 みはま病院 看護部)

O25-3

シャント音可視化システムを用いた VA 管理 ～これまでの使用経験を踏まえて～

鈴木 裕章 (医療法人偕行会 安城共立クリニック)

O25-4

HOSPYP グループの医工連携 1 ～ SEARCH system アクセス外科医の立場から～

藤井 恵 (新生会第一病院 シャント外科)

O25-5

HOSPYP グループの医工連携 2 ～ SEARCH system 治療病院CEの立場から～

金田一 彰洋 (社会医療法人名古屋記念財団 新生会第一病院 臨床工学部)

O25-6

HOSPYP グループの医工連携 3 ～ SEARCH system 維持透析クリニックの立場から～

服部 良多 (医療法人新生会 新生会クリニック 臨床工学部)

一般演題②⑥ 「AVF・AVG2」

第4会場

14:50 ~ 15:50

座長：相川 潔 (医療法人NVS 名古屋血管外科クリニック)

伊原 博行 (いはら腎・泌尿器シャントクリニック)

O26-1

シャント閉塞に対し、graft in vein にて再建した1例

関口 紗千 (船橋二和病院 内科)

O26-2

持続陽圧呼吸療法導入後に AVF 作製術を施行した血液透析患者の一例

濱田 透真 (関東労災病院 腎臓内科)

O26-3

後日ステントグラフト内挿を前提として作成した前腕グラフトループシャントの2例

伊原 博行 (いはら腎・泌尿器シャントクリニック)

O26-4

前腕静脈荒廃症例におけるタバコ窩AVF 作成の有用性について

北川 剛 (東京警察病院 外科)

O26-5

AVF 手術翌日の上腕動脈血流量と RI が AVF 発育を予測することができる

稲垣 浩司 (中東遠総合医療センター 腎臓内科)

O26-6

高齢者に対する透析導入時人工血管の成績

木村 貴明 (ひらいで公園腎クリニック)